



HOP 10

(Hoshino On Policy 10) Vol.4

—この10年、つぎの10年—



星野みつひろのこの10年を振り返る4回目は、県議選に向けて本格始動したご本人の紹介です。この「夢をかたちに」でも紹介されていますが、まだまだ本当の「みっちゃん」を知らない方は多いはず。今回は番外編として星野みつひろの素顔大公開です。(△は編集部、★は星野みつひろ)

△子どもの頃はどのように呼ばれてましたか。

★友達からは「みっちゃん」・「Micky」、家族からも「みっちゃん」と呼ばれていました。今は殆どの方から「みっちゃん」と呼ばれていますね。中学の同級生には「星パン」と呼ぶ人もいました。

△意外に知られていないのが趣味だと思うのですが。

★ギターを弾くのが好きですね。若い頃は暇があれば一人で弾き語りをしていました。中学生のときから同級生とバンドを組んでハッピーエンドやシュガーベイブのコピーとか自分達で作った曲を演奏していました。関沢小学校の体育館を借りてほかのバンドと一緒にコンサートもやりました。音響を業者に頼んだ本格的なものでした。

△スポーツは何かされますか。

★本郷中学校では柔道部のキャプテンでした。残念ながら廃部になりましたが、多くの中学校で柔道部が消えつつあるのを寂しく思います。20代の頃はテニスやスキーに興じていました。テニスをやっているときは「富士見のマッケンロー！」なんて冷やかされていました(笑)。サッカー観戦も大好きです。先日のアジアカップは深夜までテレビにかじりつきました。さいたまスタジアムにもよく行きますよ。

△県議選のマニフェストではスポーツや文化の振興にも触れられていますね。

★皆さんはスポーツや音楽を楽しむ施設が意外と少ないのにお気付きだと思います。運動場や体育館はあるのですが、まだまだ足りません。本格的な天然芝のサッカー場・野球場も整備したいと思いますし、音楽を演奏できる公的施設など子ども達に夢を与える施設をもっと増やせたいいなと思っています。

→第5回につづく

(前ページより)

ままでは富士見市は政策過疎地として取り残されてしまいます。私は県や諸機関に富士見市の良さと可能性を知らしめ、施策や予算を獲得します。

三、見近で分かりやすい埼玉県にします。

開かれた県議会に変えます。

県議会の議論の内容を市民の皆様にしつかりとお伝えし、見近でわかりやすい埼玉県に変えていきます。

また、開かれた議会とするための議会基本条例策定や、議員定数削減等を提案し、議会で十分な議論を重ね実現させます。

みつひろに

苦言・甘言

＝くげん・かんげん＝

住み心地の良い富士見市になる様に、精一杯頑張ってください。期待しています。

鶴瀬東・継続会員様

県での活躍を心より願っております。

関沢・継続会員様

持ち前のバイタリティで富士見発展の原動力！期待しています!!

針ヶ谷・継続会員様

入会申込書の添え書きからの抜粋

決起大会日程

日付：3月19日(土)

場所：キラリふじみメインホール1階

受付：午後6時30分 開催：午後7時

皆様お誘い合わせの上是非ご参加下さい。

星野みつひろ公式ホームページ

<http://www.hoshino-corp.com/3hiro>

公式ツイッター

<http://twitter.com/3hiroHoshino>